

私たちのごみはどこへ行くの？

ごみステーションや拠点回収施設に出せば、いつの間にか回収されているごみ。いったい私たちが出したごみはどのような経路をたどって処理されているのでしょうか。ごみの行方を追ってみました。

埋め立て



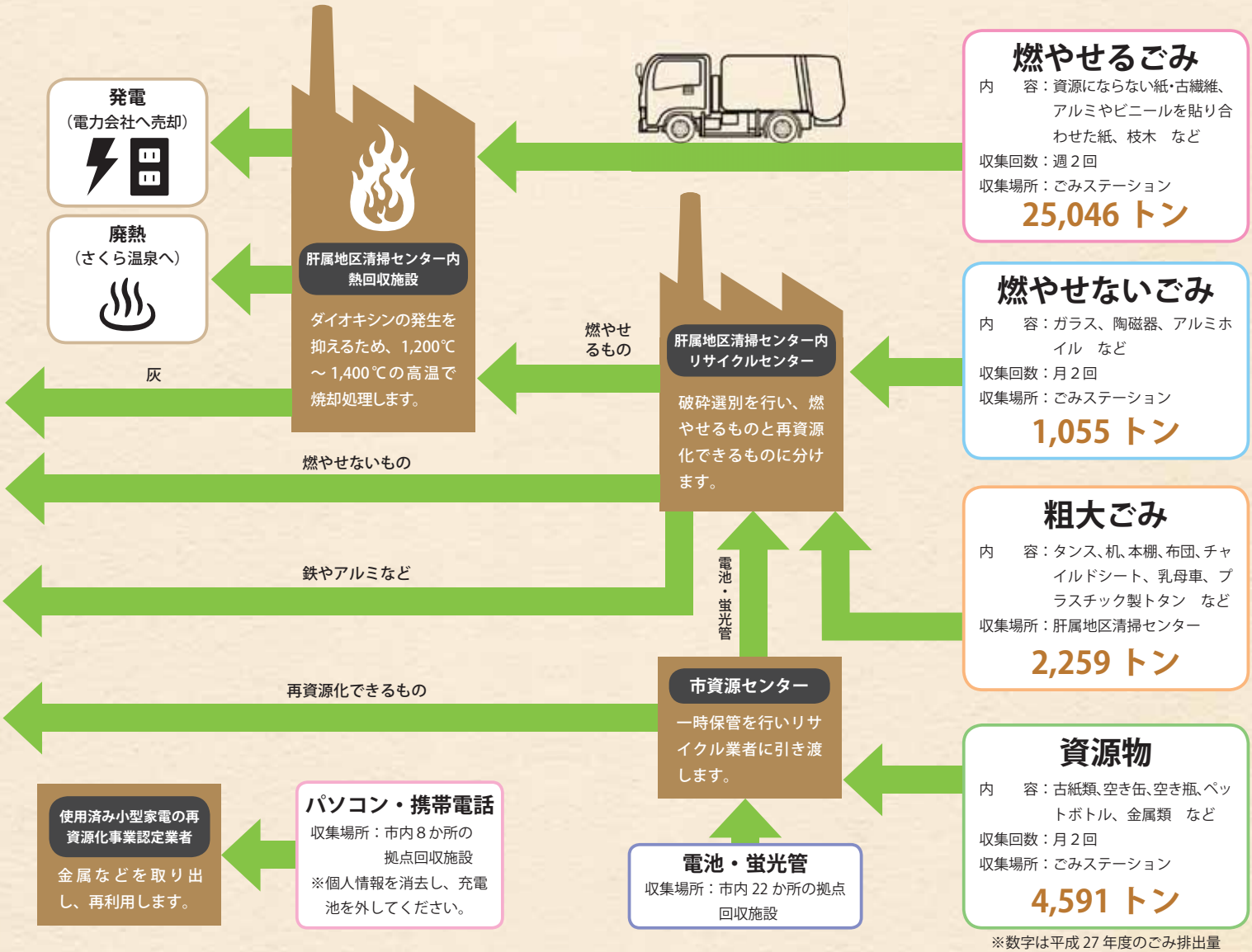
燃やせるごみを焼却した灰や燃やせないものは錦江町田代の「肝属地区大根田最終処分場」に埋め立てられます。試算では、ここに埋め立てることができるのはあと約9年。少しでも長く利用できるようにごみの分別やリサイクルを徹底する必要があります。

リサイクル

分別収集された資源物は、各リサイクル業者に売渡し、種類ごとのリサイクルルートにより再生利用され、新しい製品に生まれ変わります。

また、資源物をリサイクル業者に売り払った収入は、ごみの処理経費に充てています。

古紙類⇒新聞紙、トイレットペーパー
空き瓶⇒再利用又は路面材など
空き缶⇒鉄鋼原材料、アルミ製品
使用済み小型家電⇒レアメタル



ペットボトルはこうして生まれ変わる!!

卵パックに加工して再商品化

フレークと呼ばれる原料に加工

機械で粉碎

圧縮して加工業者に輸送

手作業による選別

ごみ収集車で収集

普段何気なく飲んでるペットボトルもリサイクルされ意外な製品に生まれ変わっています。その意外な製品とは？